

TREKKING in Greece

特別企画

岩崎元郎さんと行く“地球を遠足”シリーズ 第20回!



ギリシャ、世界遺産とエーゲ海の島々をめぐるハイキング 10日間

●旅行期間：2010年5月25日(火)～6月3日(木)

●旅行代金：¥486,000 東京・大阪発着 ※国内線航空割引運賃・無料制度あり(詳細はお問い合わせください)

※燃油サーチャージ(2010年1月20日現在：目安16,000円が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。)



▲断崖の上に建つ美しいフィラの町から望むエーゲ海(サントリーニ)



▲デロス島は島全体が世界遺産の遺跡



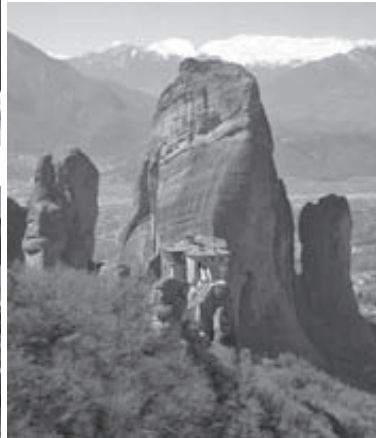
▲キントス山の頂上でポーズ(デロス島)



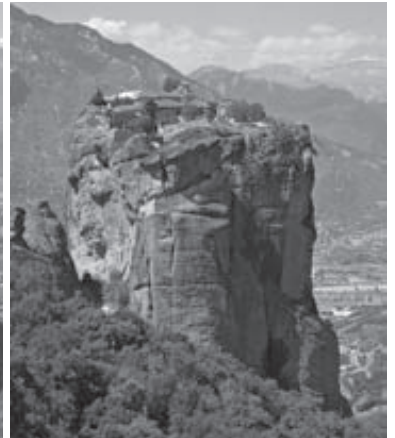
▲エーゲ海の眺望が素晴らしいハイキング(3日目)



▲ミコノスタウンの黄昏時



▲岩塔に寄り添うように修道院が建つ(メテオラ)



▲アギア・トリアダ修道院(メテオラ)

第20回 岩崎元郎の“地球を遠足”

ピークシーズン前の静かな季節に、エーゲ海に浮かぶ個性豊かな3つの島(サントリーニ、ミコノス、デロス)を訪れ、ハイキング、散策、遺跡めぐりなどを楽しみます。後半はギリシャ随一の奇観がみられる世界遺産のメテオラの修道院群でもハイキングし、ギリシャの魅力に迫ります。



同行講師のご紹介 岩崎 元郎 (いわさき もとお)

日本が元気を取り戻すために、「一億二千万人総登山者化計画」を提唱。近著に『山で困ったときのテクニク』他、『ぼくの新日本百名山』など著書も多数。無名山塾主宰、登山インストラクター。

予告 “地球を遠足”シリーズ2010年企画

7月13日出発 — 雄大なモンブラン山群を一周する —

第22回 ツール・ド・モンブラン・トレッキング10日間

9月上旬出発 — 韓国と北朝鮮の国境の最高峰へ —

第23回 朝鮮半島最高峰 長白山トレッキング4日間

10月上旬出発 — 韓国の名峰に登頂 —

第24回 韓国の岳人に人気の山・月出山登頂

古都・慶州の南山ハイキング4日間

アルパインツアーのホームページをご覧ください。http://www.alpine-tour.com



観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ボンド保証会員

お問い合わせ e-mail: info@alpine-tour.com

アルパインツアーサービス株式会社

東京本社 03-3503-1911
〒105-0003
東京都港区西新橋2-8-11(第7東洋海事ビル4階)

大阪 06-6444-3033
〒550-0003
大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階)

名古屋 052-581-3211
〒450-0002
名古屋市中村区名駅3-23-6 (第2千福ビル8階)

福岡 092-715-1557
〒810-0073
福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階)

広島 082-542-1660
広島サービスステーション (大阪支店転送)

仙台 022-265-4611
仙台サービスステーション (東京本社転送)

札幌 011-711-7106
(株)りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目



ギリシャ、世界遺産とエーゲ海の島々をめぐるハイキング 10日間



▲アテネの象徴パルテノン神殿

陽光溢れる5月の素晴らしい季節に、エーゲ海の島々とギリシャ本土の両方で合計6回のハイキングとウォーキングを楽しみながら、4つの世界遺産も訪れ、ギリシャの歴史と自然を体験します。エーゲ海で訪れるのはサントリーニ、ミコノス、デロスの3つの島で、それぞれ魅力溢れる島ばかりです。旅の後半は、ギリシャ本土へ。世界遺産のデルフィの古代遺跡を訪ね、さらにギリシャ随一の奇観を誇る世界遺産のメテオラでもハイキングを楽しみます。



▲白壁と水色の屋根が美しいアテネの町(サントリーニ)

【発着地】東京・大阪 ※国内線航空割引運賃・無料制度あり(詳細はお問い合わせください)

出発日～帰国日	旅行代金
2010年5月25日(火)～6月3日(木)	¥486,000

※燃油サーチャージ(2010年1月20日現在:目安16,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

- 利用予定航空会社: エミレーツ航空 ●ツアーリーダー: ドバイからドバイまで同行します。添乗員は同行しませんが、発着地によってはツアーリーダーが全行程同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝7回、昼6回、夕7回
- 利用予定ホテル: アテネ/スタンレイ、ホリディン、ドリアン・イン、パルテノン、エスベリア・パレス、アクロポリス、プラカ、フレッシュ、インペリアル、フィロポス サントリーニ島/サントリーニ・パレス、ヴィラ・マリナ、キクラドニア、ダメリア・パレス、セオクセニア、ダエダリス、アレクサナ、アストリール ミコノス島/ペタソス・タウン、Kホテル、ニューアエロ、ベンシア、ボセイドン、マティナ・ガーデン、カルボナキ、レト、セメリ カランバカ/ティバニ、アマリア、エーデルワイス、ファミーシ、オルフェアス、カイキス、ゼノス
- 一人部屋追加料金: ¥42,000

ギリシャ随一の美しい島サントリーニ

白い壁に水色の屋根の家が立ち並び、エーゲ海随一の美しさを誇るこの島は、かつて火山の噴火により、中央部が海に沈みこんだ島です。その美しさから、最近テレビのCMなどのロケ地にも選ばれることが多く、この島こそが、幻のアトランティス大陸だという仮説もあります。アトランティス大陸の真偽はともかくとして、赤

茶けた火口壁の断崖絶壁の上に丹精に白い壁の家が立ち並び様を見ると単に美しいだけでなく、自然の驚異と古代文明のはかなさも感じられるなんともいえない魅力のある島です。ここでは眺望のいい断崖の上につけられた道を島北端の町イアまで片道ハイキング。どこをとっても絵になる風景が展開します。

ギリシャ随一の奇観メテオラ

ギリシャ本土のほぼ中央。平原に突如、林立する岩山。標高は高いものでおよそ600メートル。頂上にたどり着くことすら困難と思われる垂直な岩山の上に、修道院が建つ、世界遺産のメテオラ。メテオラは、ギリシャ語で「宙に浮かぶ」という意味の「メテオロス」に由来し、その名のとおり、天空に浮かび上がったかのような修道院に現在もギリシャ正教を信仰する50人あまりの修道士・修道女が暮らして

います。この岩山に修道院ができたのは、イスラム教を信仰するオスマントルコが侵攻してきた14世紀。修道士たちはギリシャ正教の教えを守り抜こうと支配を逃れ岩山に上がりました。岩山を縫うようにしてハイキングして、ふもとから人や荷物などを引きあげた巻き上げ機や、雨水を貯めた樽などを見て、往時、急峻な岩山で修道生活に従事した修道士たちの厳しかった生活などを偲びます。

日程	発着地	スケジュール / 食事【宿泊地】
1	東京(羽田) 発着 大阪(関空) 発着 大阪(関空) 発着	東京発着は、夕刻、羽田発。大阪(関空)へ。夜、大阪(関空)発。エミレーツ航空でドバイへ。 機【機中泊】
2	アテネ 着	早朝、ドバイ着。午前、乗り継いで、アテネへ。着後、市内のホテルへ。夕刻までフリータイム。 機機機【アテネ泊 H】
3	アテネ 発着 サントリーニ島 着 サントリーニ島 ハイキング	朝、国内線で、空路、エーゲ海に浮かぶキクラダス諸島のひとつサントリーニ島へ。着後、フィラの町のホテルへ。軽めの昼食の後、ハイキング開始。 ★フィラの町から最初は石畳みの道を、続いてトレイルを島の北端の断崖絶壁に位置する、水色の屋根と白い壁のかわいらしい町イアへ(徒歩約3時間)。バスでフィラへ戻ります。 朝機機機【サントリーニ島泊 H】
4	サントリーニ島 発着 ミコノス島 着 ミコノス島 ウォーキング	パロス島経由の船でミコノス島へ。着後、ホテルへ。軽めの昼食の後、ミコノスタウンのウォーキングに出かけます。★白壁の住居の中につけられた迷路のような路地をたどり、港を一望にする高台に上り、真っ白なパラポルティア教会や町のシンボルの風車群などを眺めます(徒歩約2時間)。 朝機機機【ミコノス島泊 H】
5	ミコノス島 滞在 世界遺産デロス島 ハイキング	船でミコノス島の沖合い約4kmにある小さな島デロス島へ。ここは太陽の神アポロンが生まれたとされる聖地で、往時には2万5千人の人が暮らしました。1873年にフランス人によって発掘が開始されその価値が世に知られることとなり、1990年ユネスコ世界遺産に登録されました。★遺跡を巡り、キントス山(113m)に登り、エーゲ海を見渡します(徒歩約2時間)。 朝機機機【ミコノス島泊 H】
6	ミコノス島 発着 アテネ 着/発着 デルフィ 着 世界遺産デルフィ遺跡 ウォーキング	朝、国内線でアテネへ。着後、専用車でアテネの北西約170kmのデルフィへ。ここは古代には世界の中心と考えられていた場所で、かつてアポロンの神託が行われたアポロン神殿や博物館などを訪ねます。 朝機機機【デルフィ泊 H】
7	デルフィ 発着 カランバカ 着 世界遺産メテオラ・ハイキング	専用車でさらに北上し、メテオラの玄関口カランバカへ。着後、ハイキング開始。★アギア・トリアダ修道院(570m)へ。修道院見学後、メガロ・メテオロン修道院を経てカストラキへ(徒歩約5時間)。車でカランバカのホテルへ。 朝機機機【カランバカ泊 H】
8	カランバカ 発着 アテネ 着	早朝、カランバカ発。専用車でアテネへ。夕刻、アテネ着。 朝機機機【アテネ泊 H】
9	世界遺産アクロポリス遺跡 ウォーキング アテネ 発	★午後のお発までアクロポリスのパルテノン神殿や旧市街プラカ地区などをウォーキング(徒歩約2時間)。夕刻、アテネ発、エミレーツ航空でドバイへ。 朝機機機【機中泊】
10	各地 着	未明、ドバイ着。乗り継いで、東京(成田)・大阪(関空)へ。夜、東京・大阪着。 機

※日程は、航空会社の都合や現地事情などにより変更となる場合があります。
※食事: 朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食、日=食事なし

ご参加の皆様にもれなくプレゼント!



BC Travel Canister

ベースキャンプトラベルキャニスター

ベースキャンブダブル型の旅行用ポーチ。素材は汚れや擦れ、水濡れに強いTPEファブリックラミネートを使用しました。開口部はU字型に大きく開くので荷物の出し入れがしやすく、フラップの内部には洗面所につり下げのためのフック付き。化粧品や薬などを入れておくのに最適な大きさです。(協賛:(株)ゴールドウイン)



お申し込み、お問い合わせは、アルパインツアー各営業所へ。